

進路指導部だより

第5号

令和2年12月11日(金)発行
東京都立八王子西特別支援学校
校長 井上 美保
〒193-0834
八王子市東浅川町546番1号
TEL 042-666-5600(代)

発行元：進路指導部 担当：佐野 典子 URL <http://www.hachiojinishi-sh.metro.tokyo.jp>

高等部の進路関係の行事が、新型コロナウイルス感染症対策をとりながら、少しずつ進んでおります。2学期に高等部2年生の現場実習が行われました。そして、3学期には高等部1年生のインターンシップが行われる予定です。

また、本校が開設され1年目の新しい実習室で、生徒たちは気持ちも新たに、作業学習に取り組んでおります。高等部作業学習、中学部作業学習についてもお知らせいたします。



【高等部2年I期現場実習報告】

10月より高等部2年生の現場実習が始まりました。

昨年度行ったインターンシップとは異なり、始めて付き添いの無い実習となり、期待と不安をもって臨みました。「時間通りに通知をすること」「丁寧に作業に取り組むこと」「挨拶・返事を大きな声ですること」などを目標に日頃から作業学習や職業の授業で学んだことを実践しようとする姿が見られました。

この実習で挙げられた良かった点や課題点を次の実習に活かしていきたいと思えます。

保護者の方には、通勤練習や送迎、励ましの言葉等、たくさんのご協力をいただき、ありがとうございました。



【高等部1年 インターンシップ予告】

高等部1年生は、年明けの令和3年1月からインターンシップが始まります。高等部に入って初めての進路行事となります。このインターンシップは教員が引率して、実際の職場や事業所で就業体験を行います。企業や就労移行支援事業所では、インターンシップ実施前に面接があり、事前の授業では面接練習に取り組んでいきます。

今年度はコロナ禍の中、インターンシップが1日間となりました。来年度からの現場実習は基本的に教員の引率はなく、自分の課題解決を図っていくものになります。

保護者の皆さまには、「インターンシップ日誌」の家庭からの欄の記入やコロナ禍の状況ではございますが、場合に応じて実習先までの送迎をしていただくこともあります。御協力をよろしくお願い申し上げます。

【作業学習について】

作業学習の目的は、働くために必要な力や態度を育てることです。例えば、挨拶や作業終了時の報告、職場のルールに従って作業を行うこと、自分の役割を果たすこと、分担された作業を時間内に正確に行うこと、職場の仲間と協力することなどを学習します。

高等部では、現場実習で受けた課題を作業学習で改善をすることも必要になります。本校では、生徒の個々の実態に応じて目標を設定して、作業学習に取り組んでいます。高等部1年生では、学習グループ別に分かれて前期と後期で2作業種を経験します。高等部1年生では、働くための基本的な力や態度を学年単位で学習します。高等部2,3年生では、同じ作業班に2年間所属をします。その中で、2年生は先輩から教わることや3年生は後輩に教えることを学習します。また、納期の設定や、外部への販売活動もあるので、より実働的な作業学習になります。他にも、Ⅲ類の作業班からメンバーを定期的に招集して校内の植栽などを行う農園芸班もあります。

<高等部2,3年作業班の主な作業内容>

【Ⅲ類 作業班】

喫茶班・・・ドリンクサービス、ブレンド珈琲の製造、洗い物、接客など
ビルクリーニング班・・・校内の清掃、除菌清掃など
事務・物流班・・・印刷・製本、PC入力、環境整備など

【ⅠⅡ類 作業班】

食品加工班・・・フルーツタルト、クッキー作り（袋詰め、計量、洗い物など）
軽作業班・・・メモ帳作り（裁断、押印、検品など）
窯業班・・・丸皿作り（やすり掛け、成型、切り取り、土練機、模様付けなど）
布工班・・・マスク作り、トートバック作り（ミシン、刺繍、裁断など）

中学部でも段階的に作業学習で働くために必要な力や態度を育てています。中学部1,2年生では、作業を通して得られた達成感から、働く楽しさを実感できるようにしています。中学部3年生では、ライン作業を通して自分の作業に責任をもち、1つの製品をみんなで作り上げています。

<中学部作業班の主な作業内容>

【中学部1,2年生】

手工芸班・・・フェルト製品（フェルトちぎり、形成など）、
ビーズ製品（仕分け、通しなど）

【中学部3年生】

紙工班・・・紙漉き製品（牛乳パックのパルプはがし、ちぎり、
計量、紙漉き）



3学期には、高等部1年生の作業班（食品加工班、軽作業班、喫茶班、事務・物流班）で中学部3年生と一緒に作業学習を2回行う予定です。この協働授業は、中学部3年生が高等部への移行を意識することや高等部1年生が学習したことを見本として示す機会になります。